

2019年3月期第3四半期決算の概要

2019年2月8日
東レ株式会社

目次

- I . 2019年3月期第3四半期決算の概要 (P3-18)
- II . 2019年3月期連結業績見通し (P20-22)
- III . 参考資料 (P24-29)

I . 2019年3月期第3四半期決算の概要

2019年3月期第3四半期連結損益概要

億円

	18年3月期 第3四半期 (10~12月)	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減	18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
売上高	6,006	6,171	+165 (+2.7%)	16,488	18,083	+1,595 (+9.7%)
売上原価	4,800	5,057	+257 (+5.4%)	13,051	14,635	+1,585 (+12.1%)
売上総利益	1,206	1,114	-92 (-7.6%)	3,438	3,448	+10 (+0.3%)
(売上高総利益率)	20.1%	18.1%	-2.0 ポイント	20.9%	19.1%	-1.8 ポイント
販売費及び 一般管理費	754	768	+14 (+1.9%)	2,204	2,324	+120 (+5.4%)
(売上高販売費比率)	12.5%	12.4%	-0.1 ポイント	13.4%	12.9%	-0.5 ポイント
営業利益	453	347	-106 (-23.5%)	1,234	1,124	-110 (-8.9%)
(売上高営業利益率)	7.5%	5.6%	-1.9 ポイント	7.5%	6.2%	-1.3 ポイント
営業外収支	▲5	▲6	-1	▲18	▲9	+9
経常利益	448	340	-108 (-24.0%)	1,216	1,114	-101 (-8.3%)
特別損益	▲57	137	+194	▲96	103	+199
税前利益	391	477	+86 (+22.0%)	1,119	1,217	+98 (+8.7%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	301	328	+27 (+9.1%)	776	813	+37 (+4.8%)

為替レート

(18/3 3Q) → (19/3 3Q) (18/3 3Q累計) → (19/3 3Q累計)

<円/US\$>

期中平均 : 113.0 → 112.9 111.7 → 111.1

期末 : 113.0 → 111.0

<円/ユーロ>

期中平均 : 133.0 → 128.8 128.5 → 129.5

期末 : 134.9 → 127.0

営業外収支

億円

	18年3月期 第3四半期 (10~12月)	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減	18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
	営業外収益	49	66	+17	159	191
受取利息及び配当金	20	23	+3	47	61	+14
持分法による投資利益	18	31	+13	72	91	+18
雑収入	11	12	+1	39	40	+1
営業外費用	▲ 54	▲ 72	-18	▲ 176	▲ 201	-24
支払利息	▲ 12	▲ 20	-7	▲ 38	▲ 52	-14
新規設備操業開始費用	▲ 17	▲ 7	+10	▲ 47	▲ 37	+10
休止設備関連費用	▲ 9	▲ 25	-16	▲ 36	▲ 58	-22
雑損失	▲ 16	▲ 21	-5	▲ 55	▲ 53	+2
営業外収支	▲ 5	▲ 6	-1	▲ 18	▲ 9	+9
金融収支	8	3	-4	9	9	-0

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

特別損益

億円

	18年3月期 第3四半期 (10~12月)	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減	18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
特別利益	27	165	+138	34	172	+137
有形固定資産売却益	5	153	+148	7	154	+147
投資有価証券売却益	22	11	-12	27	16	-10
その他	-	1	1	-	1	+1
特別損失	▲ 84	▲ 28	+56	▲ 130	▲ 69	+61
有形固定資産処分損	▲ 19	▲ 20	-1	▲ 39	▲ 45	-6
減損損失	▲ 28	▲ 9	+19	▲ 34	▲ 12	+22
関係会社事業損失	▲ 37	-	+37	▲ 37	-	+37
環境対策費	-	-	-	▲ 17	-	+17
和解金	-	1	+1	-	▲ 9	-9
その他	▲ 0	▲ 0	+0	▲ 3	▲ 3	-1
ネット特別損益	▲ 57	137	+194	▲ 96	103	+199

注) 収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

資産・負債・純資産

億円

	18年3月末	18年12月末	増減
資産合計	25,759	27,810	+2,051
流動資産	11,270	12,033	+762
有形固定資産	9,270	9,709	+439
無形固定資産*	686	1,905	+1,219
投資その他	4,532	4,163	-369

	18年3月末	18年12月末	増減
負債合計	14,067	15,697	+1,629
流動負債	6,765	7,172	+407
固定負債	7,302	8,524	+1,222
純資産合計	11,692	12,114	+422
自己資本	10,907	11,299	+392
自己資本比率	42.3%	40.6%	-1.7 ポイント
有利子負債残高	8,163	9,695	+1,531
D/Eレシオ	0.75	0.86	+0.11

*TenCate Advanced Composites Holding B.V.社の株式取得について、当第3四半期連結会計期間に取得原価の配分が完了。

- (1) のれん 658億円(償却期間:20年)
- (2) 顧客関連資産 420億円(償却期間:20年)
- (3) 技術関連資産 270億円(償却期間:24年)

設備投資額・減価償却費・研究開発費

億円

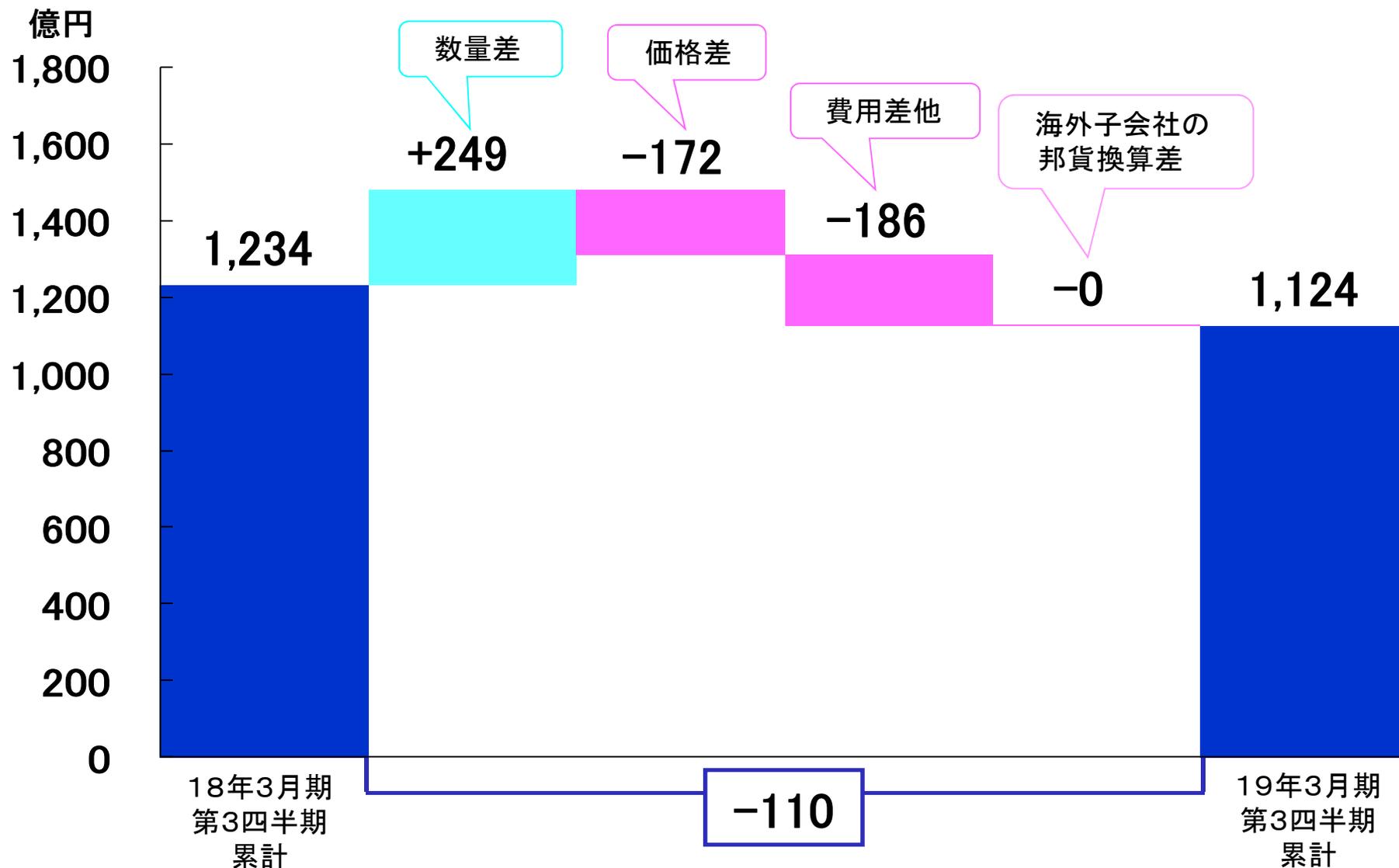
	18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
設備投資額*	1,076	1,088	+11
東レ	260	204	-55
連結子会社	817	884	+67
減価償却費*	714	771	+57
東レ	236	250	+14
連結子会社	479	521	+42
研究開発費	467	499	+32
東レ	351	364	+13
連結子会社	116	134	+19

* 有形固定資産・無形固定資産(のれんを除く)の合計

主な設備投資案件:

- Toray Battery Separator Film Korea Limited : バッテリーセパレータフィルム“セティーラ®”設備
- Zoltek Companies, Inc. : ラージトウ炭素繊維“ZOLTEK™”設備
- Alcantara S.p.A. : “Alcantara®”設備
- Toray BSF Coating Korea Limited : バッテリーセパレータフィルム“セティーラ®”コーティング設備

営業利益増減要因分析



セグメント別売上高・営業利益

億円

	売上高			営業利益		
	18年3月期 第3四半期 (10~12月)	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減	18年3月期 第3四半期 (10~12月)	19年3月期 第3四半期 (10~12月)	増減
繊維	2,748	2,580	-168 (-6.1%)	230	185	-45 (-19.5%)
機能化成品	2,090	2,199	+109 (+5.2%)	200	162	-39 (-19.4%)
炭素繊維複合材料	434	578	+145 (+33.3%)	46	24	-22 (-47.7%)
環境・エンジニアリング	557	632	+75 (+13.5%)	25	22	-3 (-13.0%)
ライフサイエンス	136	139	+4 (+2.7%)	6	6	+0 (+0.4%)
その他	42	42	+1 (+1.3%)	8	9	+1 (+12.0%)
計	6,006	6,171	+165 (+2.7%)	516	408	-108 (-20.9%)
調整額				▲ 63	▲ 61	+2
連結	6,006	6,171	+165 (+2.7%)	453	347	-106 (-23.5%)

	売上高			営業利益		
	18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
繊維	6,976	7,611	+635 (+9.1%)	586	603	+17 (+3.0%)
機能化成品	5,997	6,549	+552 (+9.2%)	557	520	-38 (-6.8%)
炭素繊維複合材料	1,282	1,543	+261 (+20.4%)	151	84	-67 (-44.4%)
環境・エンジニアリング	1,709	1,846	+137 (+8.0%)	94	79	-14 (-15.5%)
ライフサイエンス	398	402	+4 (+1.1%)	19	12	-7 (-36.2%)
その他	127	133	+6 (+4.7%)	17	17	+1 (+3.7%)
計	16,488	18,083	+1,595 (+9.7%)	1,424	1,315	-108 (-7.6%)
調整額				▲ 190	▲ 192	-2
連結	16,488	18,083	+1,595 (+9.7%)	1,234	1,124	-110 (-8.9%)

セグメント別業績(繊維)

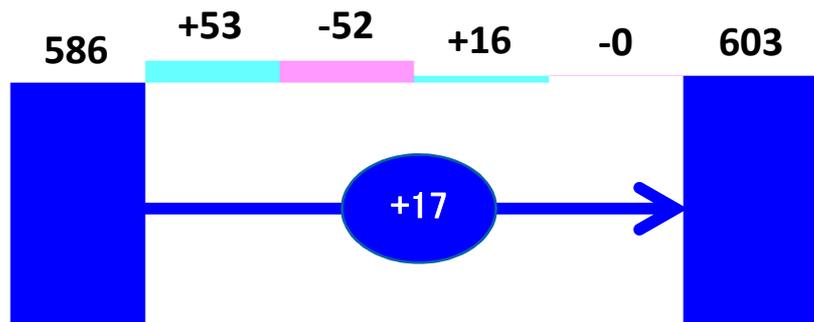
売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	19年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	増減	
売上高	東レ	1,458	1,526	+68	(+4.7%)
	国内	3,478	3,943	+465	(+13.4%)
	海外	4,363	4,801	+438	(+10.0%)
	修正	▲ 2,323	▲ 2,659	-335	
	計	6,976	7,611	+635	(+9.1%)
営業利益	東レ	155	146	-9	(-5.5%)
	国内	100	113	+14	(+13.7%)
	海外	350	349	-1	(-0.4%)
	修正	▲ 19	▲ 5	+14	
	計	586	603	+17	(+3.0%)

営業利益増減

億円



18年3月期 数量差 価格差 費用差 海外子会社 19年3月期
第3四半期 他 の邦貨換算差 第3四半期
累計 累計

概況

全般

- 原料価格上昇の影響を受けた。

国内

- 自動車関連など産業用途は総じて需要が堅調なもの、衣料用途は天候不順の影響もあり荷動きは低調に推移する中、各用途での拡販に加え、糸綿／テキスタイル／製品一貫型ビジネスの拡大を進めるとともに、事業体質強化に注力。

海外

- 東南アジアなどの一部子会社の業績が低調だったほか、自動車関連用途向けも中国などで需要減退の兆候が表れた。
- 衣料用途では一貫型ビジネスの拡大を推進。

トピックス

- 18年10月：腰痛対策の機能性ズボン「腰囲周当」の本格販売開始。
- 18年11月：世界最高水準の植物由来原料比率を実現したスエード調人工皮革「Ultrasuede®BX」を発売。

セグメント別業績(機能化成品)

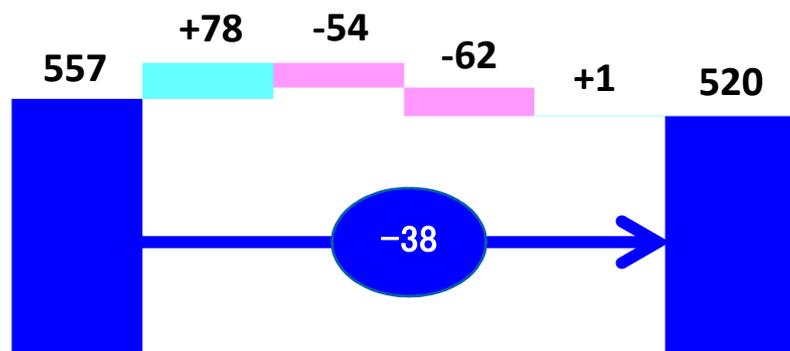
売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	19年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	増減	
売上高	東レ	1,838	2,003	+165	(+9.0%)
	国内	3,405	3,771	+365	(+10.7%)
	海外	3,940	4,380	+441	(+11.2%)
	修正	▲ 3,186	▲ 3,605	-419	
	計	5,997	6,549	+552	(+9.2%)
営業利益	東レ	179	155	-24	(-13.5%)
	国内	107	116	+9	(+8.4%)
	海外	295	263	-33	(-11.1%)
	修正	▲ 24	▲ 14	+10	
	計	557	520	-38	(-6.8%)

営業利益増減

億円



18年3月期第3四半期累計 数量差 価格差 費用差 海外子会社他
の邦貨換算差 19年3月期第3四半期累計

概況

樹脂事業

- 自動車用途向けに拡販するとともに、原料価格上昇に対する価格転嫁を推進したが、中国経済減速の影響を受けた。

ケミカル事業

- 基礎原料市況が改善するとともに、ファインケミカル製品も増収となった。

フィルム事業

- リチウムイオン二次電池向けのバッテリーセパレータフィルムが需要の伸長を背景に出荷を拡大したが、原料価格上昇の影響がポリエステルフィルムなど広範にわたった。

電子情報材料事業

- 有機EL関連材料の需要鈍化の影響を受けた。

トピックス

- 18年12月：Toray Plastics (Malaysia) Sdn. BerhadでABS樹脂トヨラック®の生産能力増強を決定。

機能化成品のサブセグメント別売上高

億円

	18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)		19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)		
	売上高	比率	売上高	比率	増減率
樹脂・ケミカル	2,654	29%	2,921	29%	+10%
フィルム	2,452	27%	2,658	26%	+8%
電子情報材料	488	5%	491	5%	+1%
商事	3,589	39%	4,084	40%	+14%
修正	▲ 3,186	-	▲ 3,605	-	-
合計	5,997		6,549		+9%

セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

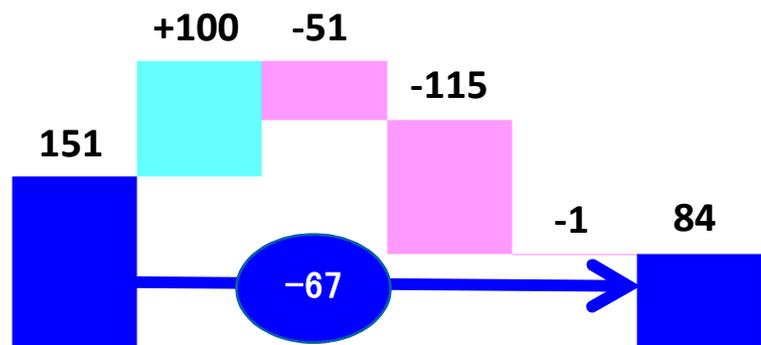
売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	19年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	増減	
売上高	東レ	704	818	+114	(+16.2%)
	国内	510	591	+81	(+16.0%)
	海外	1,032	1,367	+336	(+32.5%)
	修正	▲ 963	▲ 1,234	-270	
	計	1,282	1,543	+261	(+20.4%)
営業利益	東レ	72	64	-8	(-11.1%)
	国内	12	11	-0	(-4.1%)
	海外	86	75	-11	(-12.6%)
	修正	▲ 19	▲ 67	-48	
	計	151	84	-67	(-44.4%)

営業利益増減

億円



18年3月期第3四半期累計 数量差 価格差 費用差 海外子会社
他の邦貨換算差 19年3月期第3四半期累計

概況

全般

- 原料価格の上昇や競合激化の影響を受けたほか、海外のコンポジット子会社で新規案件立ち上げに伴う費用が増加し、TenCate Advanced Composites Holding B.V.の全株式取得に関連する費用も発生。

航空宇宙用途

- 航空機向けサプライチェーンでの在庫調整が完了したことを受け、需要は概ね堅調に推移。

一般産業用途

- 圧縮天然ガスタンクや風力発電翼などの環境・エネルギー関連向けを中心に、全体として需要が回復傾向。

トピックス

- 18年11月：東レ・カーボンマジックがムーンクラフト(株)の全株式取得を決定。
- 18年11月：高圧縮強度・高弾性率を両立させた炭素繊維トレカ®MXシリーズおよびプリプレグの販売開始。

炭素繊維複合材料のサブセグメント別売上高

億円

	18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)		19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)		
	売上高	比率	売上高	比率	増減率
航空宇宙	603	47%	683	44%	+13%
スポーツ	117	9%	132	9%	+13%
一般産業	562	44%	728	47%	+30%
合計	1,282		1,543		+20%

セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	19年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	増減	
売上高	東レ	163	168	+5	(+3.4%)
	国内	2,040	2,179	+140	(+6.8%)
	海外	237	247	+10	(+4.3%)
	修正	▲ 731	▲ 750	-18	
	計	1,709	1,846	+137	(+8.0%)
営業利益	東レ	3	▲ 15	-18	(-)
	国内	67	61	-6	(-9.4%)
	海外	23	33	+10	(+42.6%)
	修正	1	0	-0	
	計	94	79	-14	(-15.5%)

概況

水処理事業

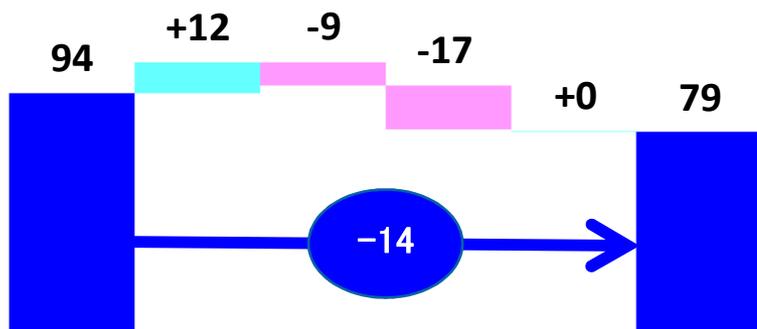
- ・国内外で逆浸透膜などの需要が概ね堅調に推移。

国内子会社

- ・商事子会社の取扱高が増加。
- ・エンジニアリング子会社で一部のエレクトロニクス関連装置の出荷が減少。

営業利益増減

億円



18年3月期第3四半期累計 数量差 価格差 費用差 海外子会社の邦貨換算差 19年3月期第3四半期累計

トピックス

- ・18年10月：ポット型浄水器「トレビーノ®PT306SV」が「2018年度グッドデザイン賞」を受賞。
- ・18年10月：MCM Co., Ltd. とエアフィルター組立・販売の合併会社を韓国に設立。
- ・18年11月：医療用光学レンズ清拭用クロス「Toraysee® for ES」の販売開始。

セグメント別業績(ライフサイエンス)

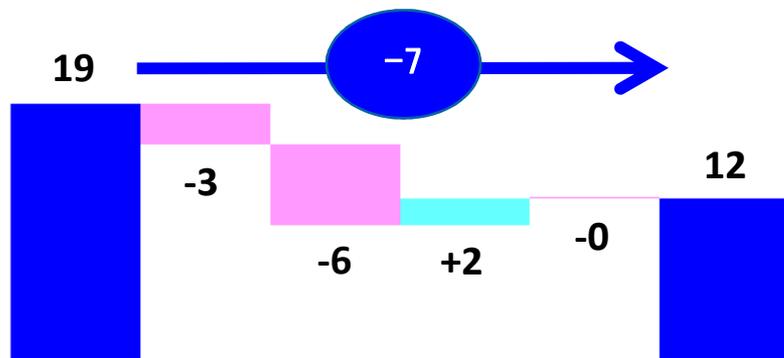
売上高・営業利益

億円

		18年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	19年3月期 第3四半期 累計(4~12月)	増減	
売上高	東レ	204	192	-12	(-5.7%)
	国内	302	313	+11	(+3.6%)
	海外	88	96	+8	(+9.1%)
	修正	▲ 196	▲ 199	-3	
	計	398	402	+4	(+1.1%)
営業利益	東レ	▲ 2	▲ 5	-3	(-)
	国内	8	9	+1	(+17.0%)
	海外	▲ 2	1	+3	(-)
	修正	15	6	-9	
	計	19	12	-7	(-36.2%)

営業利益増減

億円



18年3月期第3四半期累計 数量差 価格差 費用差 海外子会社の邦貨換算差 19年3月期第3四半期累計

概況

医薬事業

- ・経口プロスタサイクリン誘導体制剤ドルナー[®]が海外向けに数量を拡大したものの、国内では後発医薬品や薬価改定の影響を受けた。
- ・経口そう痒症改善薬レミッチ[®]*は、後発医薬品発売の影響を受けた。

医療機器事業

- ・ダイアライザーが国内保険償還価格引き下げと原料価格上昇の影響を受けたが、国内外で堅調に数量を伸ばした。
- ・透析装置も数量を拡大。

* レミッチ[®]は鳥居薬品株式会社の登録商標です。

トピックス

- ・18年11月：がんを対象とした新規低分子医薬品「TRK-880」につき米国Systems Oncology, LLCとの間で開発実施スケジュールの合意。

主要子会社・地域の収益状況

億円

		売上高			営業利益		
		18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減	18年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	19年3月期 第3四半期累計 (4~12月)	増減
東レインターナショナル		4,537	5,178	+640	101	113	+12
東レエンジニアリング		790	825	+34	51	29	-23
東レ建設		368	371	+3	7	20	+12
東レフィルム加工		324	310	-14	25	25	+1
在東南アジア・子会社	繊維	1,020	1,178	+158	72	65	-6
	機能化成品	816	890	+75	87	66	-21
	その他	1	2	+1	0	0	+0
	計	1,837	2,071	+234	158	131	-27
在中国・子会社	繊維	2,157	2,353	+196	198	207	+10
	機能化成品	764	809	+45	22	26	+5
	その他	232	261	+29	7	13	+6
	計	3,153	3,423	+270	226	247	+20
在韩国・子会社	繊維	736	794	+58	25	21	-4
	機能化成品	1,033	1,182	+148	139	139	-1
	その他	135	186	+51	15	19	+4
	計	1,904	2,161	+257	180	179	-1

セグメント別営業利益2Qvs3Q比較

億円

セグメント	営業利益 2Q実績→3Q実績 ()内差異	増減益要因
繊維	233→185 (-48)	・秋冬用縫製品は、上期に前倒し出荷した反動で出荷が減少。
機能化成品	186→162 (-24)	・樹脂事業は、ABS樹脂が主力の中国市場低迷の影響を受け需要が減速。 ・電子情報材料事業は、韓国子会社の高機能回路材料の販売量が減少。
炭素繊維 複合材料	29→24 (-5)	・TenCate社を新規連結したことで、のれんおよび無形固定資産の償却費が発生。
環境・ エンジニアリング	39→22 (-17)	・エンジニアリング子会社のエレクトロニクス関連装置の出荷が低調に推移。 ・水処理事業で、在庫の評価下げを実施。
ライフサイエンス	5→6 (+0)	・医療機器事業は、国内外でダイアライザーの出荷が堅調に推移。
その他	6→9 (+3)	
調整額	▲60→▲61 (-2)	
合計	438→347 (-91)	

Ⅱ. 2019年3月期連結業績見通し

2019年3月期連結業績見通し

億円

		18年3月期 実績	19年3月期 見通し	増減		前回見通し	前回見通し との差異*
売上高	上期	10,482	11,912	+1,430	(+13.6%)	11,912	—
	下期	11,566	12,088	+521	(+4.5%)	12,588	-500
	通期	22,049	24,000	+1,951	(+8.9%)	24,500	-500
営業利益	上期	781	777	-4	(-0.5%)	777	—
	下期	784	623	-161	(-20.5%)	823	-200
	通期	1,565	1,400	-165	(-10.5%)	1,600	-200
経常利益	上期	768	774	+6	(+0.8%)	774	—
	下期	755	576	-179	(-23.7%)	776	-200
	通期	1,523	1,350	-173	(-11.4%)	1,550	-200
親会社株主に 帰属する 当期純利益	上期	475	485	+10	(+2.1%)	485	—
	下期	484	415	-69	(-14.2%)	495	-80
	通期	959	900	-59	(-6.2%)	980	-80
1株当たり 当期純利益	上期	29.71円	30.32円				
	下期	30.25円	25.94円				
	通期	59.97円	56.26円				
1株当たり 配当金	上期	7円	8円				
	下期	8円	8円				
	通期	15円	16円				

為替レート的前提：110円/US\$（1月以降）

*前回見通しとの差異：2018年11月9日公表値との差異

セグメント別連結業績見通し

億円

		18年3月期 実績			19年3月期 見通し			増減			前回見通し との差異*
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
売上高	繊維	4,228	4,908	9,136	5,031	4,669	9,700	+803	-239	+564	-300
	機能化成品	3,907	4,126	8,033	4,350	4,450	8,800	+443	+324	+767	-150
	炭素繊維複合材料	848	931	1,779	965	1,185	2,150	+116	+254	+371	-
	環境・エンジニアリング	1,152	1,230	2,383	1,214	1,386	2,600	+62	+156	+217	-
	ライフサイエンス	262	276	538	263	287	550	+1	+11	+12	-50
	その他	85	94	179	90	110	200	+5	+15	+21	-
	合計	10,482	11,566	22,049	11,912	12,088	24,000	+1,430	+521	+1,951	-500
営業利益	繊維	355	369	724	418	332	750	+62	-37	+26	-60
	機能化成品	357	357	714	358	332	690	+1	-25	-24	-100
	炭素繊維複合材料	105	103	208	60	40	100	-45	-63	-108	-
	環境・エンジニアリング	68	65	133	57	63	120	-11	-2	-13	-40
	ライフサイエンス	14	6	19	7	3	10	-7	-2	-9	-
	その他	9	20	29	8	22	30	-0	+1	+1	-10
	調整額	▲ 127	▲ 135	▲ 262	▲ 131	▲ 169	▲ 300	-4	-34	-38	+10
合計	781	784	1,565	777	623	1,400	-4	-161	-165	-200	

*前回見通しとの差異：2018年11月9日公表値との差異

セグメント別営業利益見通しの前回との差異

億円

セグメント	通期営業利益 前回見通し→今回見通し ()内差異	増減益要因
繊維	810→750 (-60)	・中国・欧州経済の減速をはじめ世界経済の減速感から、全般的に数量減少を見込む。
機能化成品	790→690 (-100)	・樹脂事業は、ABS樹脂等が中国市場低迷により販売数量が減少するなど、市況悪化の影響を受ける見通し。 ・フィルム事業および電子情報材料事業は、スマートフォン市場の成長鈍化に伴い、関連材料の販売量減少を見込む。
炭素繊維 複合材料	100→100 (±0)	・前回見通し通り。
環境・ エンジニアリング	160→120 (-40)	・水処理事業で、在庫の評価下げの実施や、想定していた水処理案件の中止があった。
ライフサイエンス	10→10 (±0)	・前回見通し通り。
その他	40→30 (-10)	・商事子会社等で全般的に収益悪化を見込む。
調整額	▲310→▲300 (+10)	
合計	1,600→1,400 (-200)	

III. 參考資料

セグメント別四半期売上高推移

億円

	18年3月期					19年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1Q	2Q	3Q
繊維	2,011	2,217	2,748	2,160	9,136	2,210	2,821	2,580
機能化成品	1,912	1,995	2,090	2,036	8,033	2,124	2,225	2,199
炭素繊維複合材料	427	421	434	497	1,779	457	507	578
環境・エンジニアリング	569	584	557	674	2,383	549	665	632
ライフサイエンス	122	140	136	140	538	126	136	139
その他	40	45	42	53	179	41	49	42
合計	5,081	5,401	6,006	5,560	22,049	5,508	6,404	6,171

セグメント別四半期営業利益推移

億円

	18年3月期					19年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1Q	2Q	3Q
繊維	176	179	230	139	724	185	233	185
機能化成品	166	190	200	156	714	172	186	162
炭素繊維複合材料	57	48	46	57	208	31	29	24
環境・エンジニアリング	43	25	25	39	133	19	39	22
ライフサイエンス	8	5	6	▲ 0	19	2	5	6
その他	2	6	8	12	29	2	6	9
調整額	▲ 64	▲ 63	▲ 63	▲ 72	▲ 262	▲ 71	▲ 60	▲ 61
合計	389	392	453	331	1,565	339	438	347

機能化成品サブセグメント別四半期売上高推移

億円

	18年3月期					19年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q
樹脂・ケミカル	864	877	913	953	3,607	979	973	969
フィルム	771	831	850	857	3,308	855	889	913
電子情報材料	146	167	175	152	640	143	183	165
商事	1,162	1,181	1,246	1,244	4,832	1,355	1,371	1,357
修正	▲ 1,031	▲ 1,061	▲ 1,093	▲ 1,169	▲ 4,355	▲ 1,209	▲ 1,191	▲ 1,205
合計	1,912	1,995	2,090	2,036	8,033	2,124	2,225	2,199

炭素繊維複合材料サブセグメント別四半期売上高推移

億円

	18年3月期					19年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q
航空宇宙	204	196	203	219	821	193	225	265
スポーツ	38	38	43	38	156	41	39	52
一般産業	186	187	188	241	802	223	243	262
合計	427	421	434	497	1,779	457	507	578

主要子会社・地域の四半期売上高推移

億円

	18年3月期					19年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1Q	2Q	3Q
東レインターナショナル	1,309	1,364	1,864	1,339	5,877	1,463	1,885	1,830
東レエンジニアリング	299	217	274	263	1,054	240	306	279
東レ建設	86	164	118	179	547	101	122	149
東レフィルム加工	101	110	113	95	419	97	105	108

在東南アジア・ 子会社	繊維	321	338	361	330	1,351	379	402	398
	機能化成品	263	274	278	284	1,100	296	304	291
	その他	0	0	0	1	2	1	1	1
	合計	585	613	640	615	2,452	676	706	689
在中国・ 子会社	繊維	652	707	797	578	2,735	755	825	774
	機能化成品	237	260	267	252	1,016	270	275	265
	その他	67	77	88	70	302	86	78	97
	合計	956	1,045	1,153	901	4,054	1,111	1,178	1,135
在韩国・ 子会社	繊維	227	251	258	260	995	255	279	261
	機能化成品	312	353	368	369	1,403	359	408	414
	その他	45	44	46	49	184	70	55	61
	合計	584	648	672	678	2,582	684	741	736

主要子会社・地域の四半期営業利益推移

億円

	18年3月期					19年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1Q	2Q	3Q
東レインターナショナル	23	33	45	22	123	26	43	44
東レエンジニアリング	36	4	11	7	58	5	18	6
東レ建設	▲0	6	2	8	15	4	7	9
東レフィルム加工	6	7	11	6	31	7	10	9

在東南アジア・ 子会社	繊維	22	22	28	20	91	22	20	24
	機能化成品	23	31	33	34	121	32	23	11
	その他	0	▲0	0	0	0	0	0	0
	合計	45	53	60	54	212	53	42	35
在中国・ 子会社	繊維	66	66	67	38	235	75	73	60
	機能化成品	5	8	8	10	32	8	10	9
	その他	3	3	1	2	9	5	3	5
	合計	74	77	76	50	276	88	85	73
在韩国・ 子会社	繊維	9	7	9	6	31	10	5	5
	機能化成品	37	53	50	34	174	31	53	55
	その他	6	4	5	5	21	7	5	8
	合計	51	64	64	46	226	48	63	68

本資料中の2019年3月期の業績見通し及び事業計画についての記述は、現時点における将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。

'TORAY'

Innovation by Chemistry

